



上下水道部

安心と安定を未来につなぐ

第2回西脇市上下水道事業 審議会【上水道事業】

○上水道施設の現状について



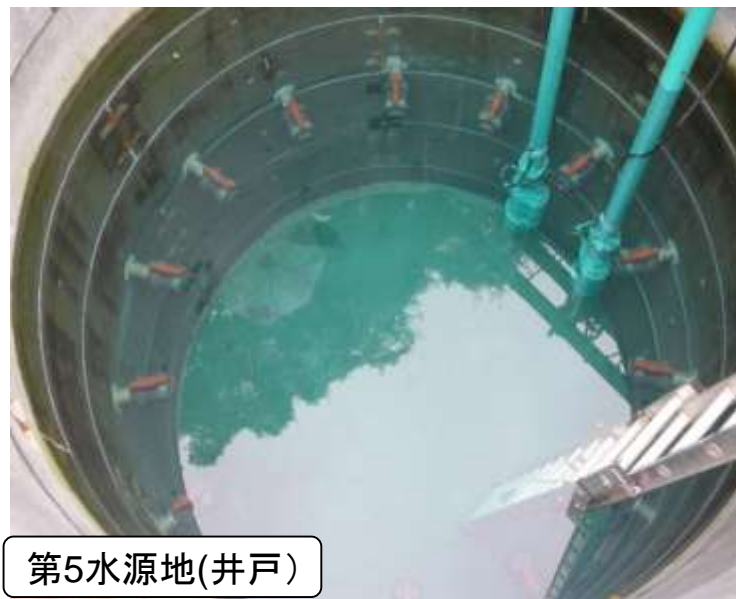
平成28年度事業(水道)

建設改良費 (千円)	予算	執行額	内容	執行率
水道事業	942,000	589,000	工事13件、委託3件	63%
下水道事業	406,000	207,000	工事13件、委託3件	51%
修繕費 (千円)	予算	執行額	内容	執行率
水道事業	55,000	15,000	38件	27%
下水道事業	35,000	9,900	58件	28%

①高度浄水施設整備（大木浄水場）



紫外線処理棟



第5水源地(井戸)

大木浄水場

平成27年9月3日着手
8月末の進捗率 約93%

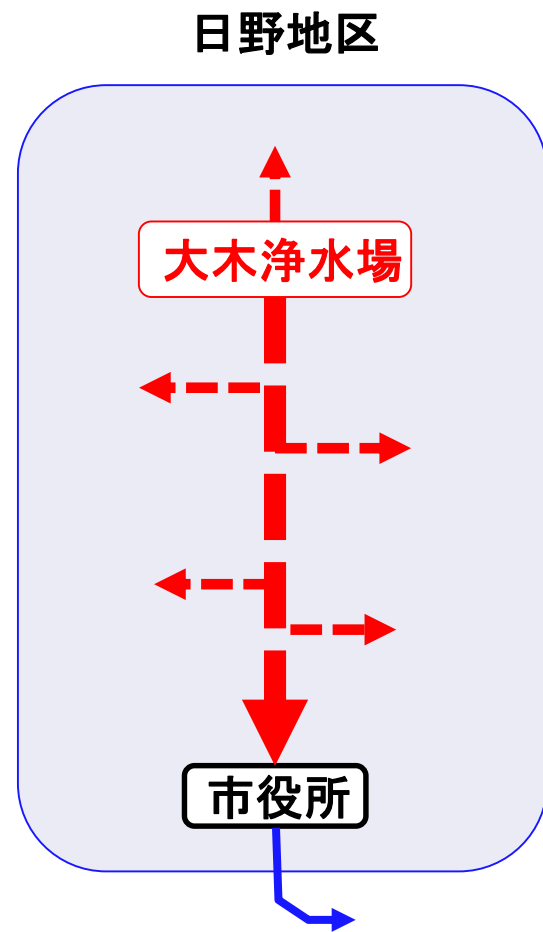
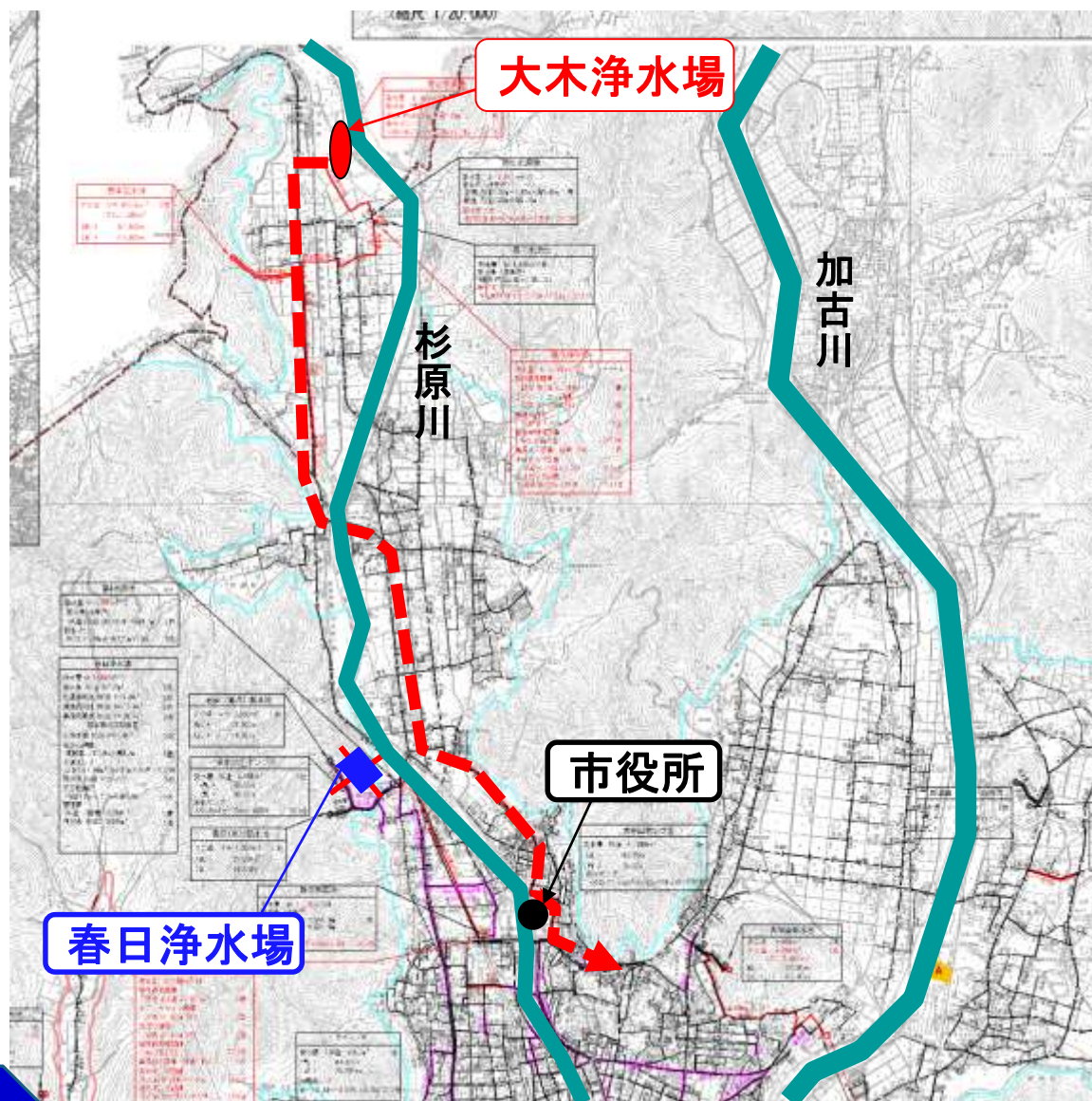


急速ろ過機

自家発電機

本浄水場は、耐塩素性病原性物(クリプトストリジウム等)の対策として、浄水工程に紫外線処理設備を導入しており、さらに良質な水道水が提供をできるようになります。

平成30年3月末の春日浄水場停止に向けて



③ 水道施設更新

【今回工事】

H28年度 老朽管更新事業
配水管布設替(その13)工事
鑄鉄管CIP 1978(38年経過)

配水管布設(L=929m)

DCIP-GX ϕ 150 L= 90m

DCIP-GX ϕ 100 L=333m

DCIP-GX ϕ 75 L=506m

給水管布設 N=77箇所

工期 170日

H27年度(その12)工事

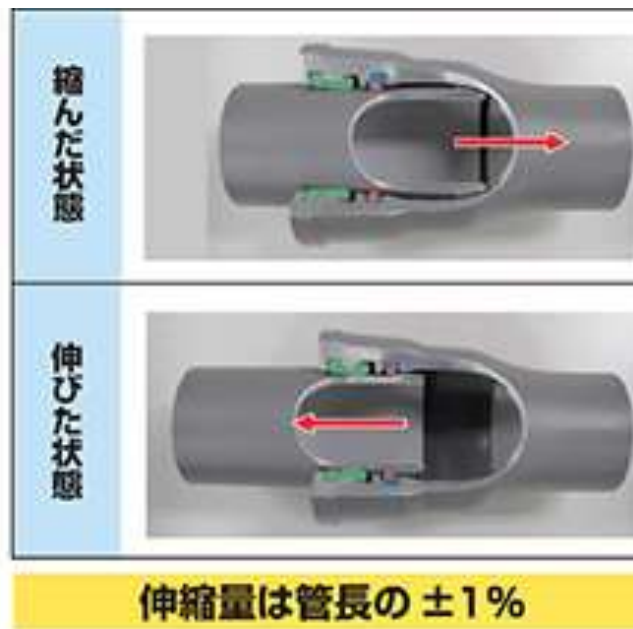
H27年度(その11)工事

H29年度以降施工

既設鑄鉄管CIPから耐震管への更新を順次実施

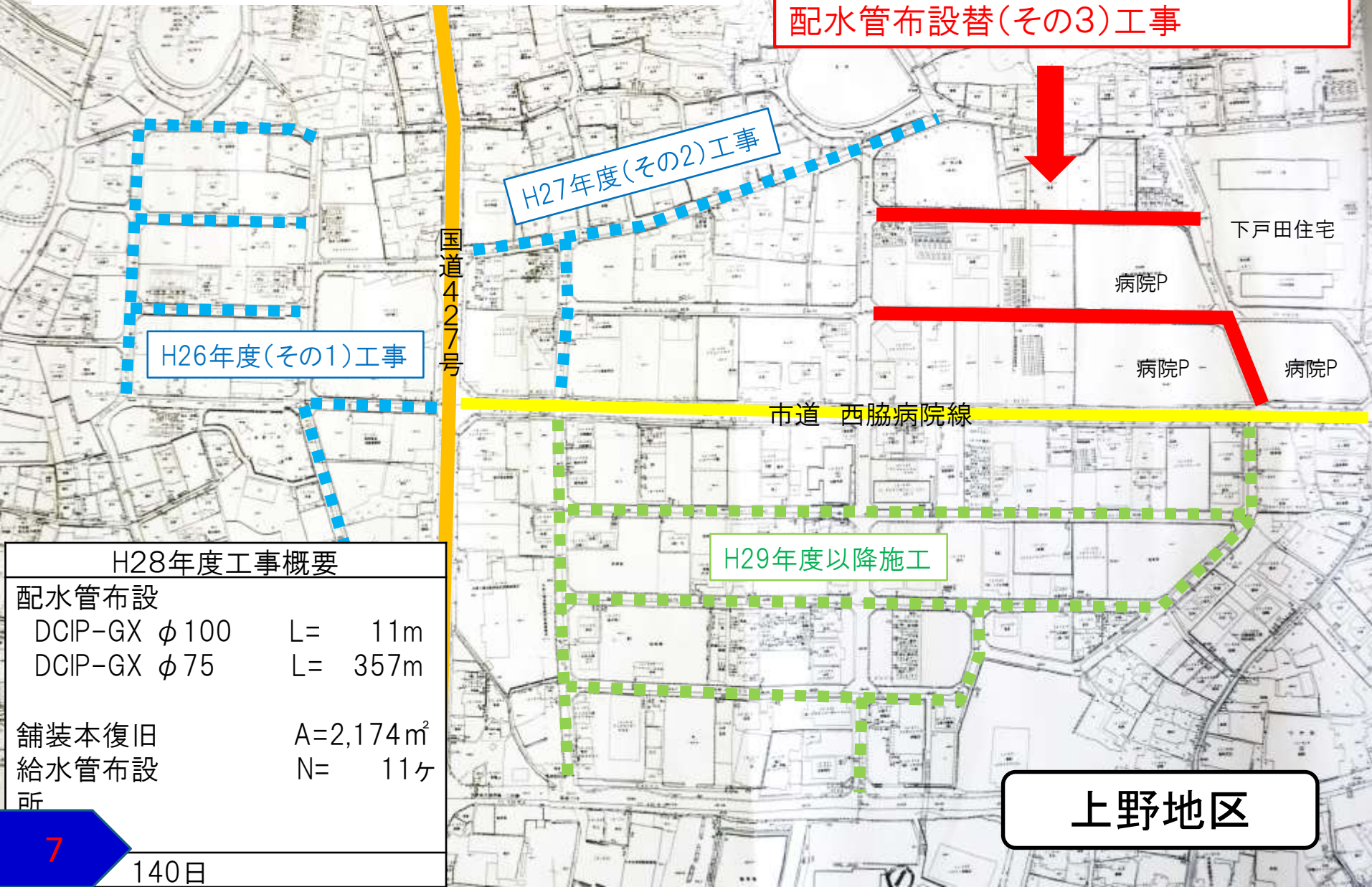
緑風台地区

耐震管 GX形 ダクタイル鋳鉄管



【上野地内老朽管更新事業】
既設VP管から耐震管への更新を順次実施

【今回工事】
H28年度 上野地区老朽管更新事業
配水管布設替(その3)工事



H26年度(その1)工事

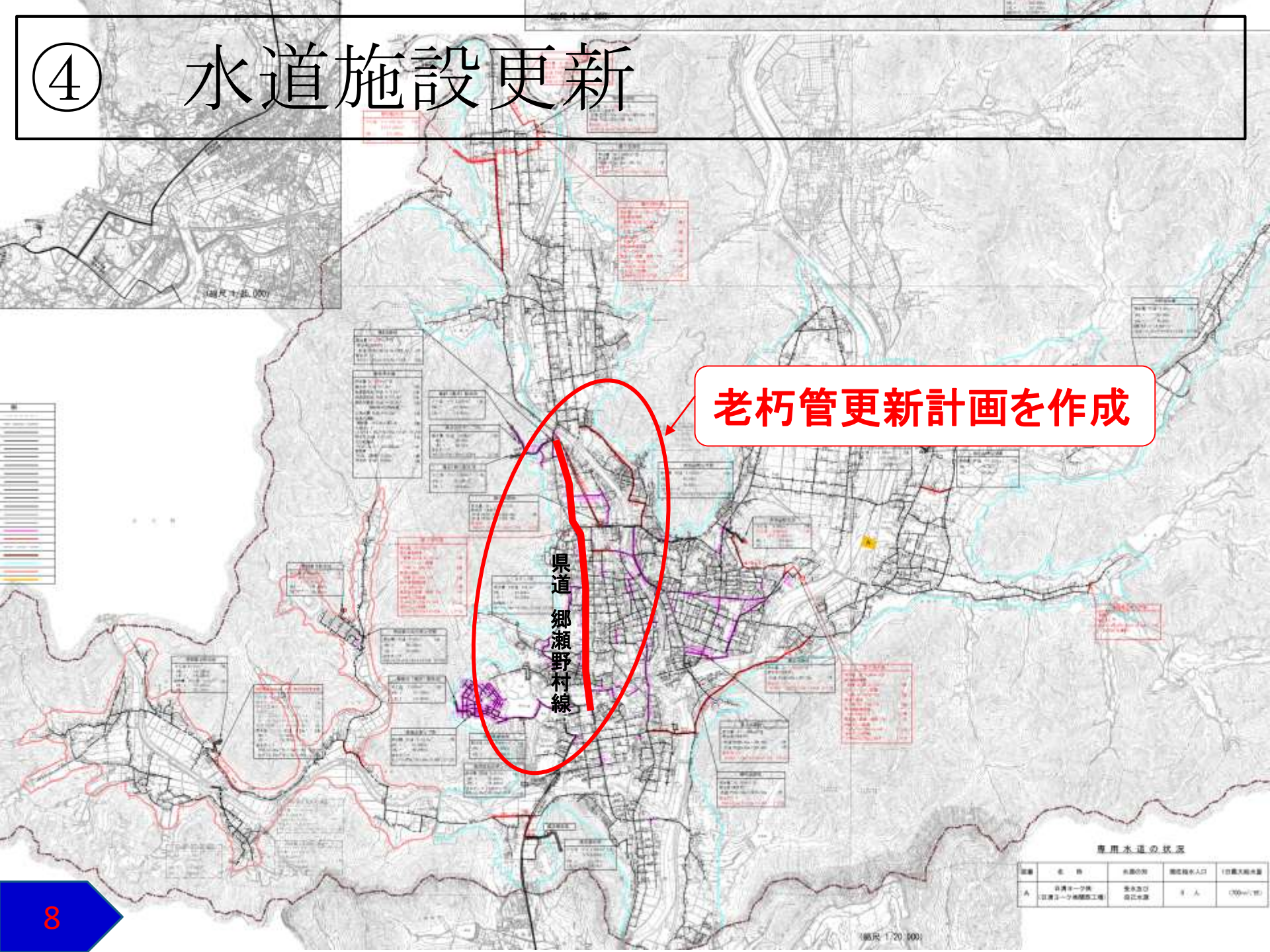
H27年度(その2)工事

H29年度以降施工

上野地区

H28年度工事概要	
配水管布設	
DCIP-GX φ100	L= 11m
DCIP-GX φ75	L= 357m
舗装本復旧	A=2,174㎡
給水管布設	N= 11ヶ所

④ 水道施設更新



老朽管更新計画を作成

県道 郷瀬野村線

専用水道の状況

区画	名称	水源	管長	管径	管種	管径	管種	管径	管種
A	日清第一工場	自來水	1000	φ100	鋼管	φ100	鋼管	φ100	鋼管
B	日清第二工場	自來水	1000	φ100	鋼管	φ100	鋼管	φ100	鋼管

⑤ JR軌道下管路



軌道下21箇所の更新
約4億円

今後、廃止・更新等の検討し実施



軌道下横断箇所一覽 (西脇地区水道事業)

西脇地区

箇所	踏切名	管種	管径	継手区分	布設年度	経過年数	施工種別	
① 比延町	比延踏切	DCIP	ダクタイル鑄鉄管	φ 250	A	1972	44	更新
② 鹿野町	下比延踏切	VLP	ビニライニング鋼管	φ 75	SGM	1973	43	廃止
③ 鹿野町	下比延踏切から南250m	VLP	ビニライニング鋼管	φ 150	SGM	1972	44	更新
④ 和布町	和布第二踏切	VLP	ビニライニング鋼管	φ 75	SGR	1986	30	
⑤ 和布町	和布第一踏切	VP	硬質塩化ビニ管	φ 150	TS	1974	42	更新
⑥ 野村町	和布第一踏切から南500m	GP	亜鉛メッキ鋼管	φ 75	ね	1963	53	廃止
⑦ 野村町	野村踏切	CIP	鑄鉄管	φ 200	印	1955	61	更新
⑧ 野村町	野村第三踏切から南20m	CIP	鑄鉄管	φ 150	A	1976	40	更新
⑨ 板波町	板波第二踏切	VLP	ビニライニング鋼管	φ 150	TS	1973	43	更新
⑩ 板波町	板波第二踏切から南260m	DCIP	ダクタイル鑄鉄管	φ 75	A	1991	25	廃止
⑪ 板波町	板波第二踏切から南370m	VP	硬質塩化ビニ管	φ 75	SGR	1981	35	廃止
⑫ 板波町	板波踏切から南260m	DCIP	ダクタイル鑄鉄管	φ 100				新規

黒田庄地区

軌道下横断箇所一覧（黒田庄地区水道事業）

箇所		踏切名	管種		管径		継手区分	布設年度	経過年数	施工種別
①	黒田庄町小苗	小苗第二踏切	DCIP	ダクタイル鋳鉄管	φ	75	A	1997	19	
②	黒田庄町小苗	小苗第二踏切から南100m	DCIP	ダクタイル鋳鉄管	φ	75	A	1996	20	
③	黒田庄町黒田	大坪踏切	SUS	ステンレス管	φ	150		1993	23	
④	黒田庄町黒田	黒田踏切	DCIP	ダクタイル鋳鉄管	φ	150	A	1998	18	
⑤	黒田庄町黒田	西踏切から南30m	DCIP	ダクタイル鋳鉄管	φ	250	A	1979	37	更新
⑥	黒田庄町黒田	西踏切から南190m	DCIP	ダクタイル鋳鉄管	φ	250	K	1996	20	
⑦	黒田庄町前坂	山鼻踏切から南140m	DCIP	ダクタイル鋳鉄管	φ	200	A	1986	30	更新
⑧	黒田庄町前坂	前坂第四踏切から南340m	SGP	鋼管	φ					
⑨	黒田庄町喜多	喜多第二踏切	DCIP	ダクタイル鋳鉄管	φ	200	A	1997	19	
⑩	黒田庄町喜多	喜多第一踏切から南200m	SUS	ステンレス管	φ	125		1999	17	
⑪	黒田庄町岡	岡踏切	DCIP	ダクタイル鋳鉄管	φ	150	K	1998	18	
⑫	黒田庄町福地	上福地踏切	SUS	ステンレス管	φ	75		1999	17	
⑬	黒田庄町福地	福地踏切	VP	硬質塩化ビニル管	φ	75	K	1999	17	

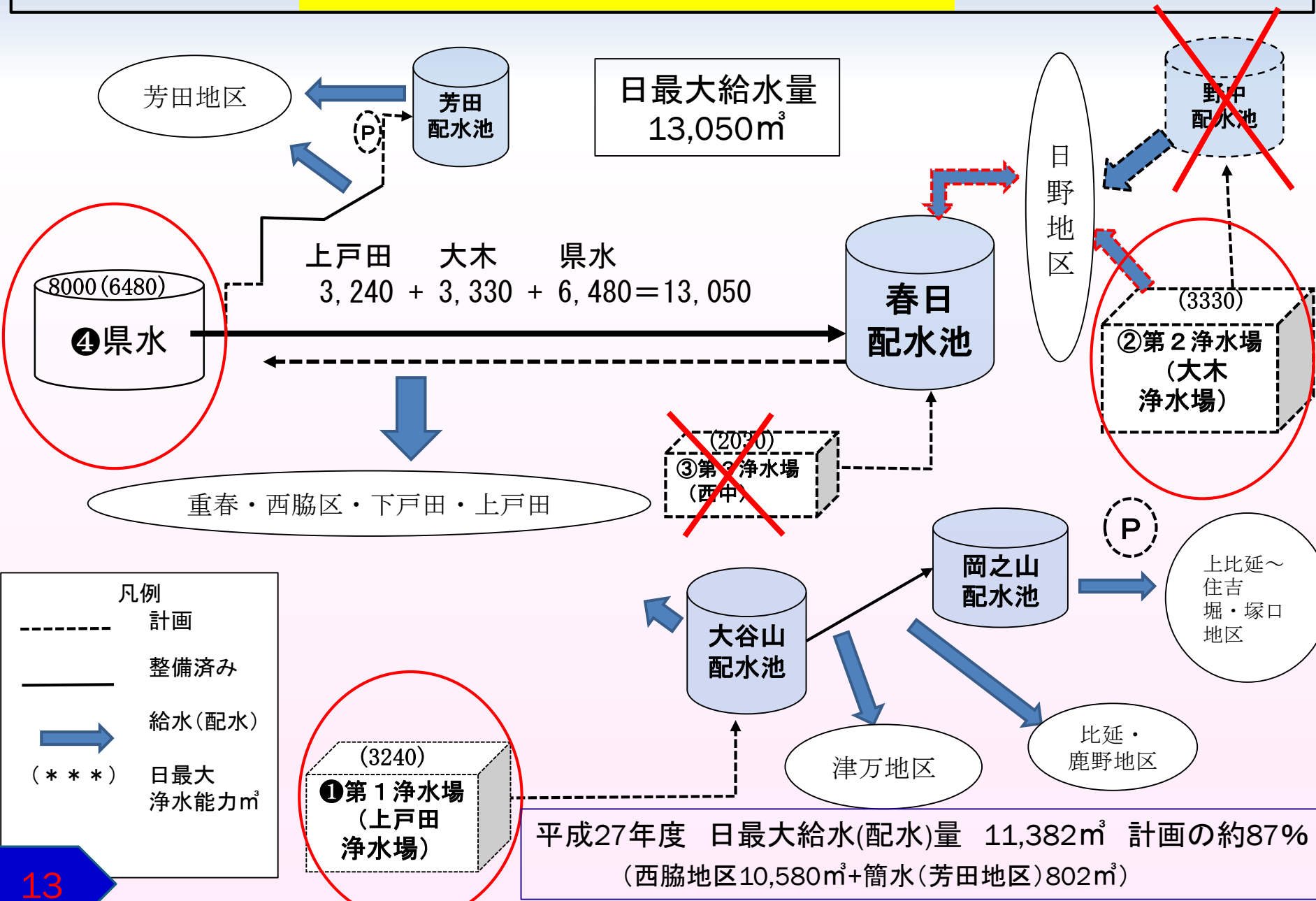
“安心と安定”を“未来につなぐ”

建設事業計画

—すべてのお客さまに満足いただける水道を目指して—

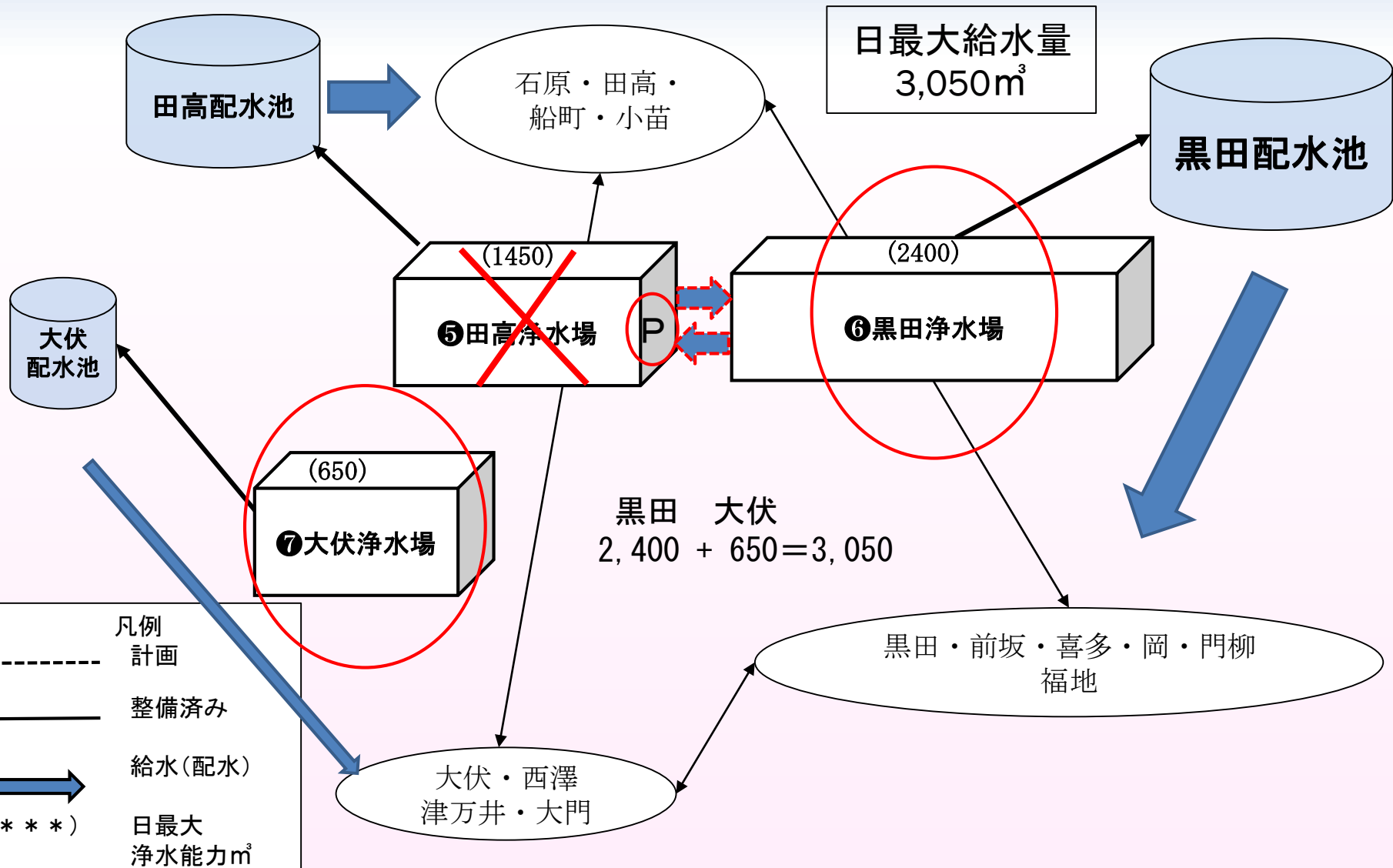
西脇市上下水道部
第4回上下水道審議会

5 スリムな整備計画 (案) B 新たな水需要を見込んだ計画 (西脇地区) 事業費増減額 -7.9億円



- 凡例
- 計画
 - 整備済み
 - 給水(配水)
 - (***) 日最大浄水能力m³

6 スリムな整備計画 (案) C 新たな水需要を見込まない計画 (黒田庄地区) +0.7億円



平成27年度 日最大給水(配水)量 2,169^{m³} 計画の約71%

⑥ 水道事業の現状と課題

- (1)平成28年大型事業(高度浄水処理・簡水統合)完了
- (2)今後は送配水管等の水道施設更新事業がメイン
- (3)管路373km 浄水施設5箇所 ポンプ場10箇所
配水施設16箇所 水源16箇所など
- (4)管路の耐震化率は、県下で3番目に高い(H25末)

布設年度別延長(φ75以上)

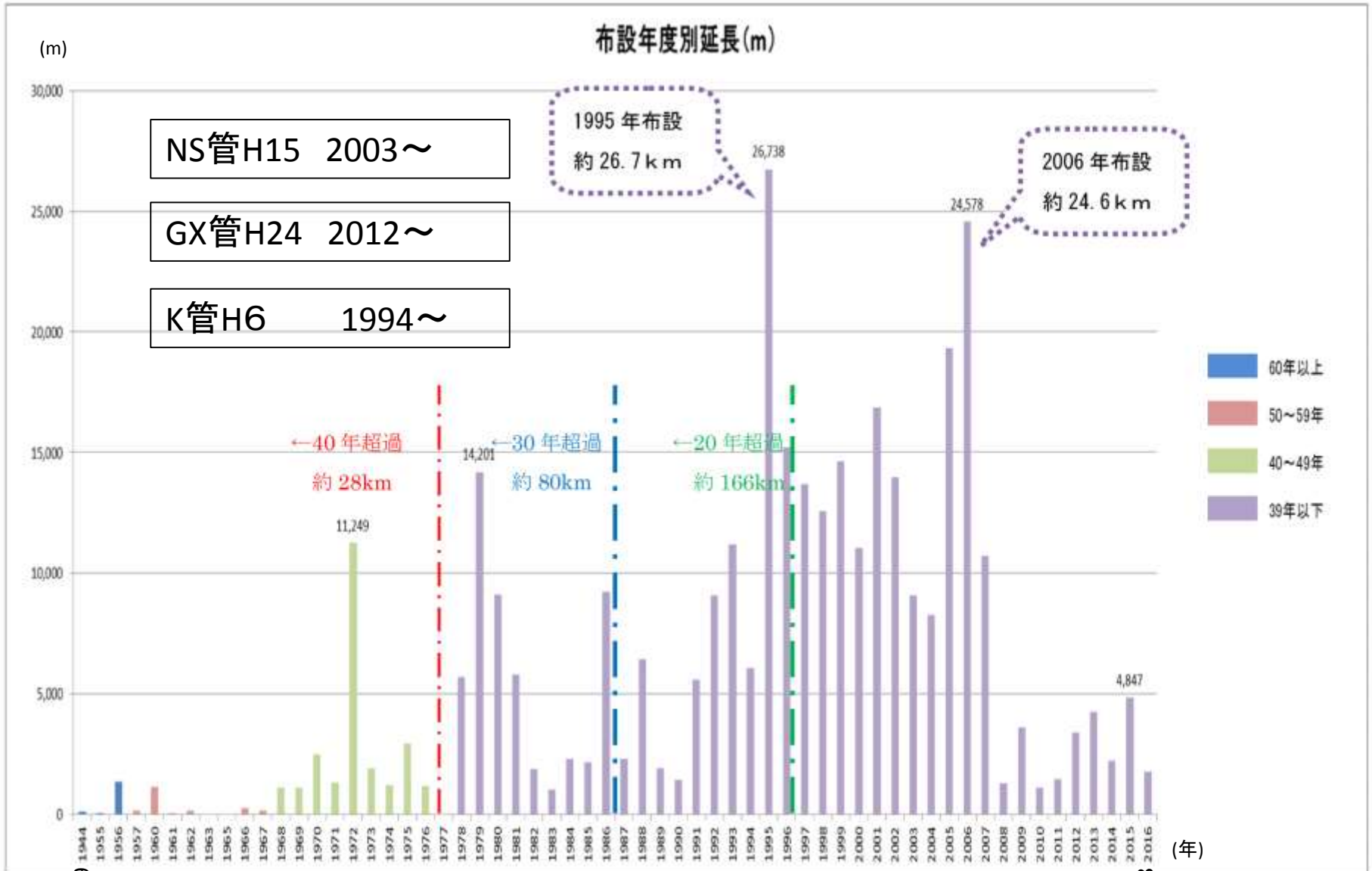


図 布設年度別延長(φ75以上、布設年度不明管を除く)

H28

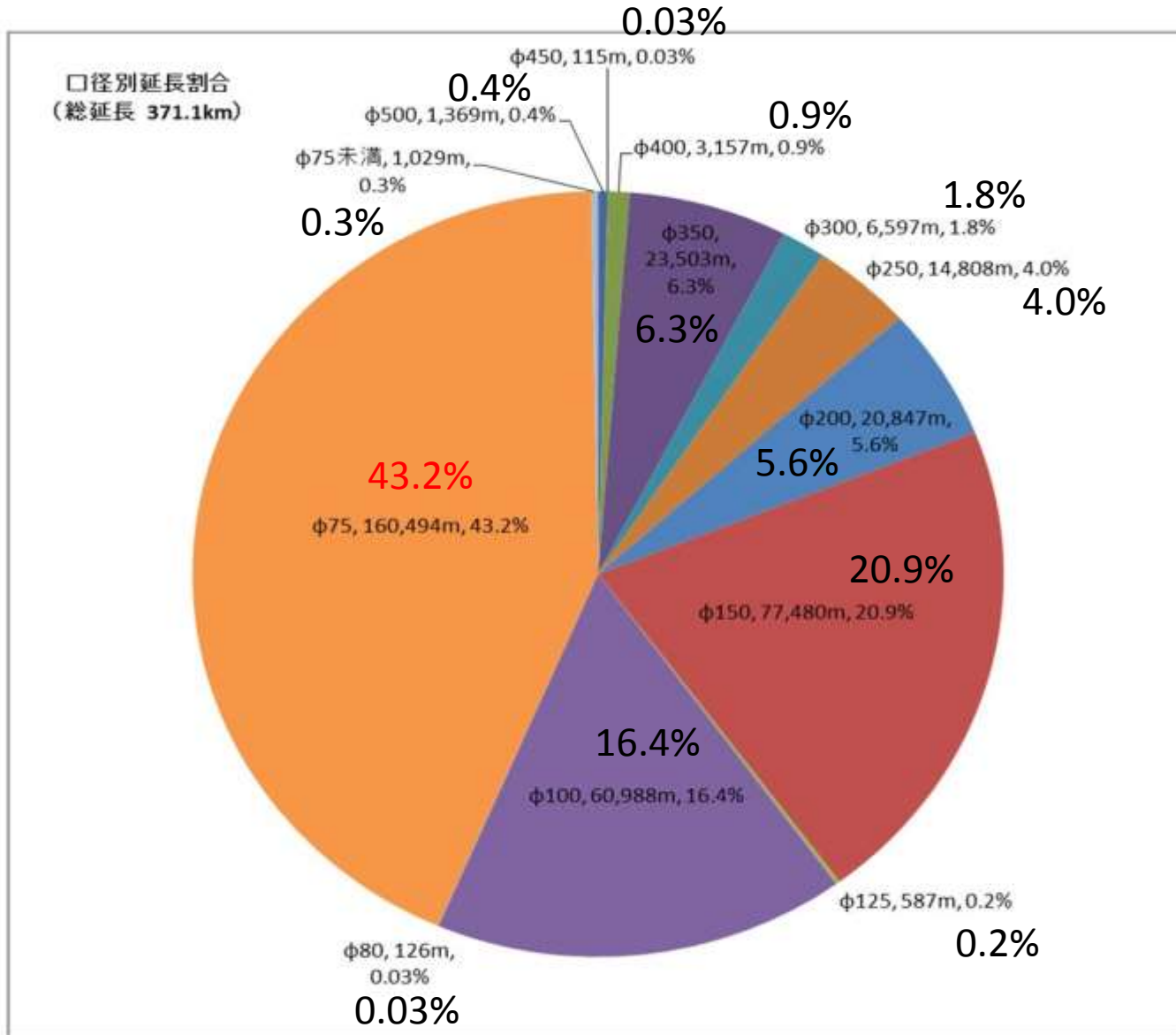
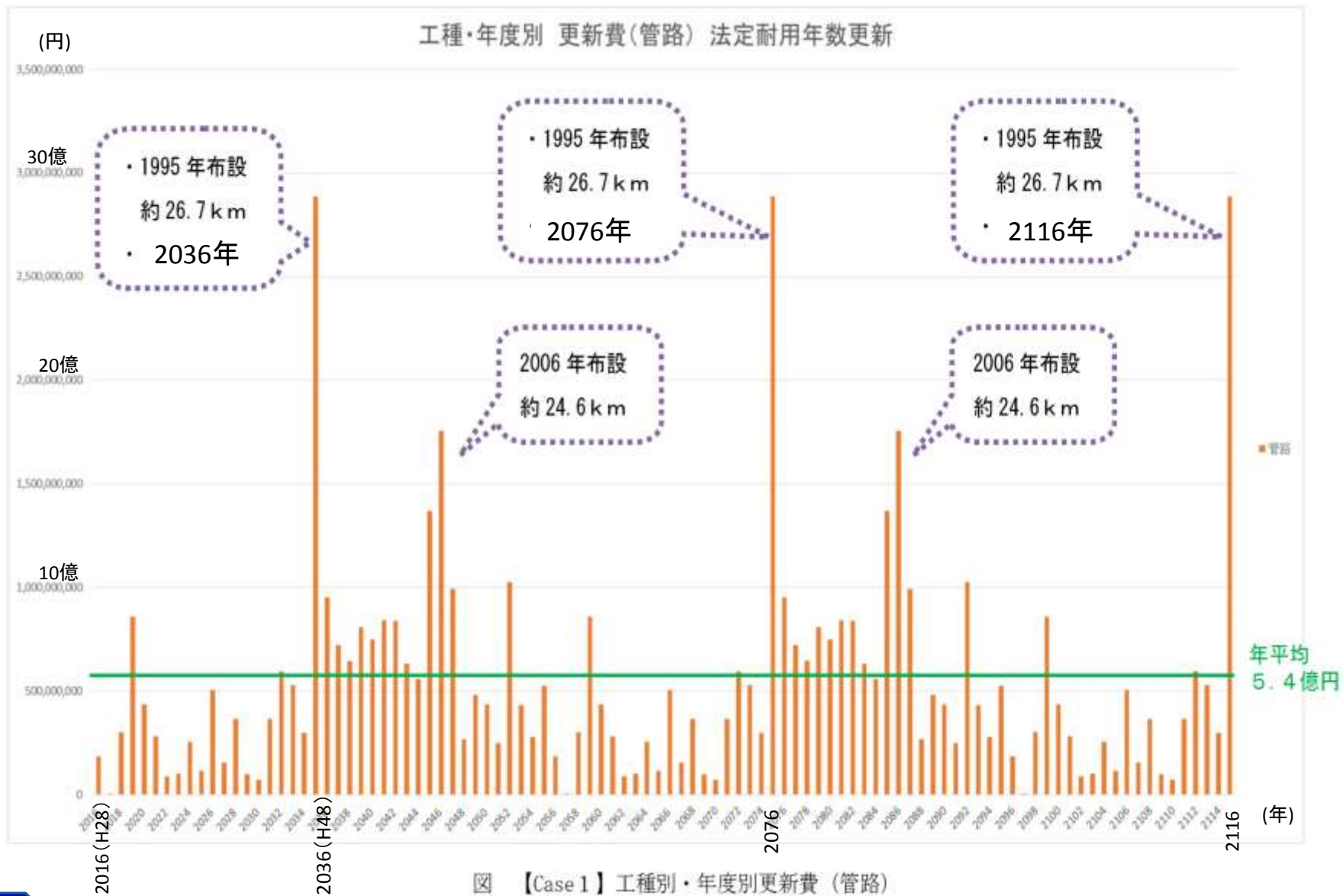


図 口径別延長割合

法定耐用年数更新(管路)



法定耐用年数更新(土木・建築・機械・電気)

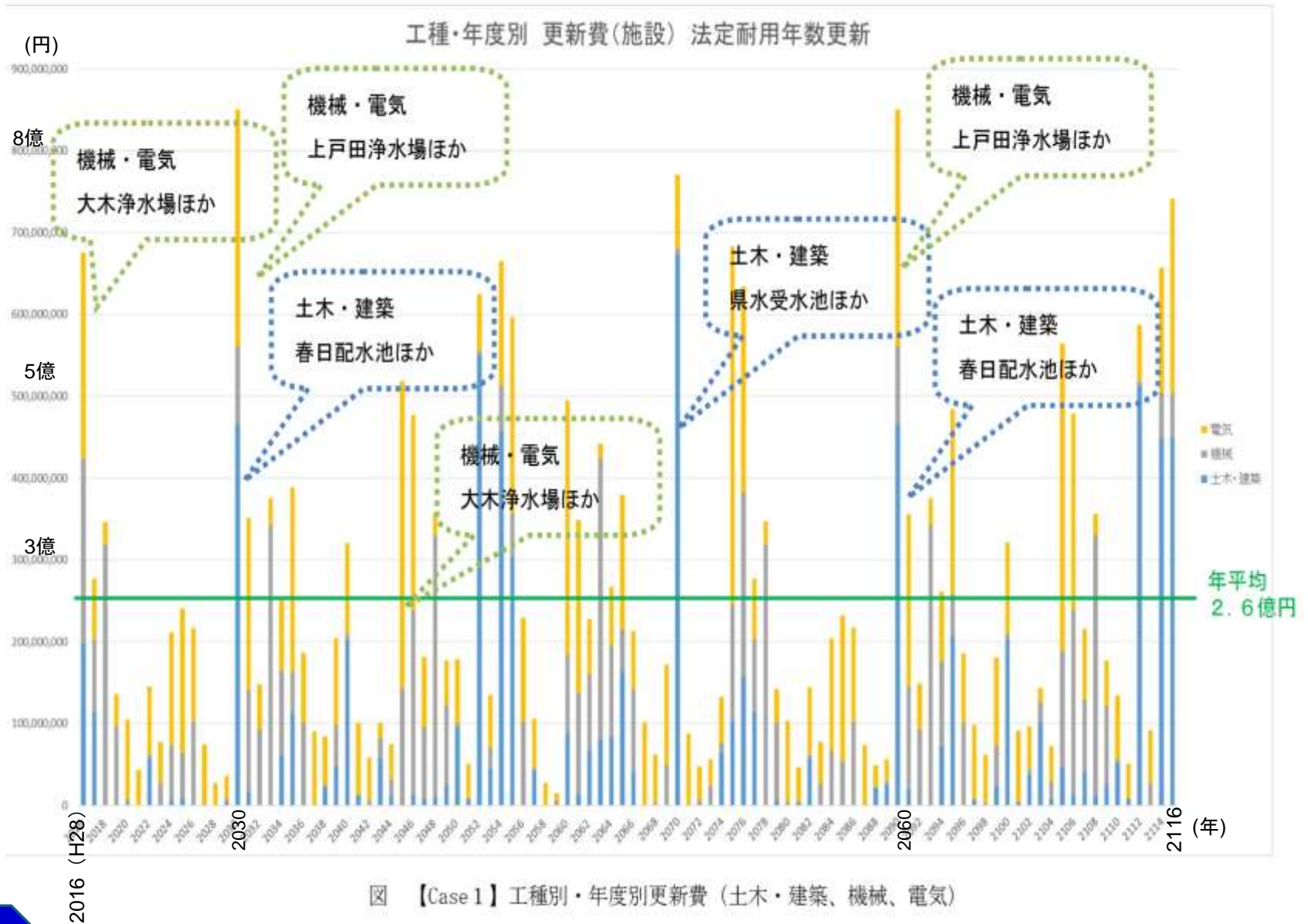


図 【Case 1】 工種別・年度別更新費(土木・建築、機械、電気)

●法定耐用年数更新のための事業費

年間8億円必要